

クオリティインディケーター (QI) 成果報告

【乳腺外科】

指標名

画像診断日から生検施行日までの期間

目標：ゴール

画像検査で良悪性の鑑別を要する所見を認めた症例において、画像所見を認めた日から生検実施までの期間を7日以内に短縮する。

目標：ゴール達成による効果

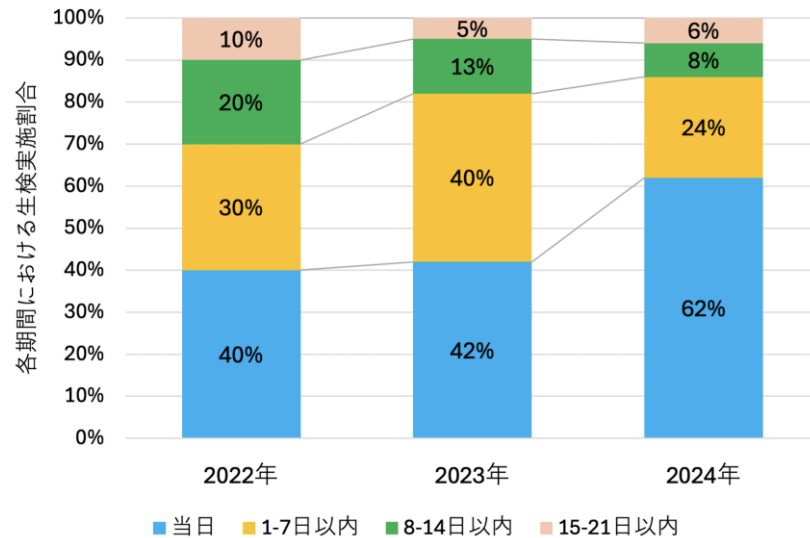
- ・速やかに診断をつけ、治療を開始することで、治療遅れによる予後の悪化を抑制する
- ・検査のための通院期間を短縮し、患者負担を軽減する

目標：ゴールに対する成果の状況

目標：初診日から生検までの期間が7日以内 80%以上

2022年 70% → 2023年 82% → 2024年(1月-7月) 86%

画像診断日から生検実施日までの期間



目標：ゴール達成度

- S : 大幅な目標を上回った
- A⁺ : 目標を多少上回って達成
- A : 目標を達成
- B⁺ : 目標を少し下回った
- B : 目標を下回った
- C : 目標を大幅に下回った
- : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

2024年は1月から7月までのデータであり、生検の施行件数が少ないものの、画像診断から7日以内に生検を施行している割合は年々増加傾向にある。ただし、患者の都合や生検前の準備のために、早期の施行が難しい場合があるのも事実である。そのため全例で7日以内の施行を行うことは困難であるが、当科は診察室に超音波診断装置が設置されているなど、生検を実施しやすい環境が整っており、可能な症例については今後も早期に診断をつけ、治療を開始する体制を維持していきたい。